



文化庁が創設されてから、この十四日で満一年になる。創設の日から既に繁忙をきわめ、ゆっくり過ぎし一年など回顧する暇もない。その間口の広さに庁員は頭も手足もバラバラにされる思いである。

私もこんなつもりではなかったと時にボヤきたくなる忙しさである。しかし、かえって忙しい方が健康によいのか、一度も病欠欠勤もせず、ともかく仕事に追い回される快味を味わっている。三年たてば三つになるというが、一年たつただけは一歳に過ぎない。これではひとり歩きもおぼつかない。文化事務はやれても、文化について思いを深めることなど出来たものではない。それに時代の進歩の速度が急激に速くなり、ともすれば時代から遅れそうになる。

道路や汽車や建物が毎日のように設置線が伸びたり、改修されて、そのつど文化財が発掘されたり、破壊されたりで、

応接に違いとがない。文化財なら何でも残さねばならぬというわけにも参らぬが、それにしては破壊の速さと広さにともすれば後手になりがちだが、守るべきものは飽くまで守らねばならぬと必死である。

なが年の懸案だった著作権法も今度は国会に提出する運びとなり、審議に回っている。ベルヌ条約には明治三十二年に加盟し、二十年ごとの改正に、日本は昭和三年のローマ条約に加盟したまま、その後昭和二十三年のブラッセル条約、四十年のストックホルム条約にも、条件が具備せず加盟せぬままになっている。

一年過ぎて

今日出海

せめてブラッセル条約に加わりたいと思つて努力しているものの、なかなか困難である。これは法律改正だけで追いつくことではなく、国内

の事情が改正を許さぬということがあり、これを是正することは法改正よりも至難である。まことにあちら立てればこちらが立たぬというセリフそのままの有り様である。しかし改正法そのものは、日本の現実にふさわしい線を出しているつもりだが、なお慎重審議を重ねて、完璧なものになるよう努めている。

一年は余りに早く過ぎ去った。第二年目を迎えて、倍旧の努力をしなければならぬ仕事が続いている。この上とても鞭撻を願う次第である。